

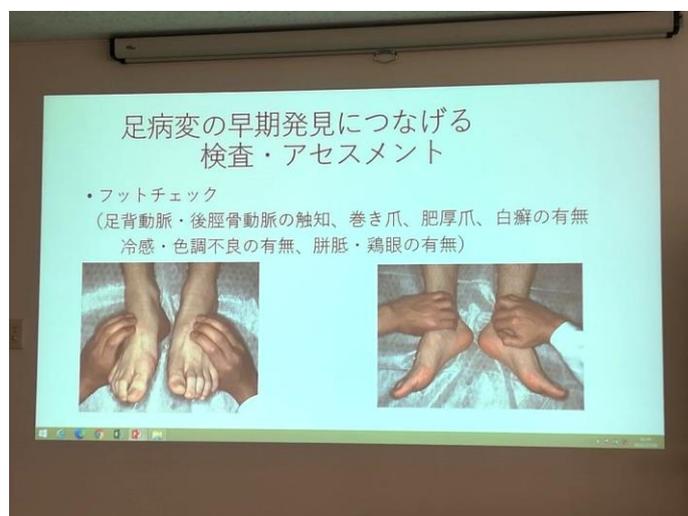
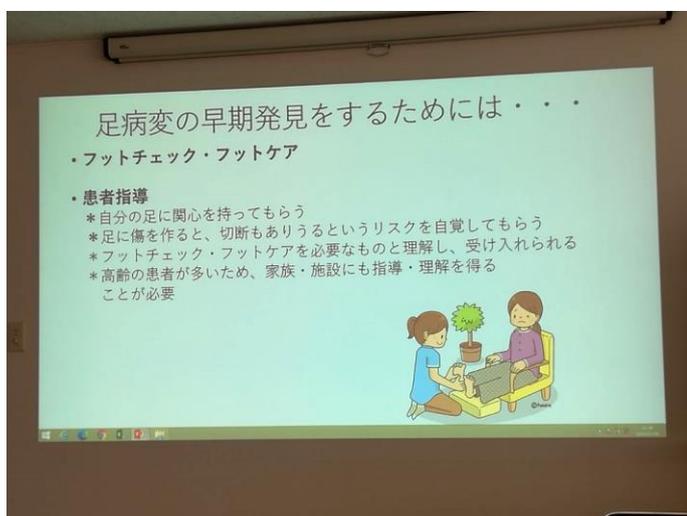
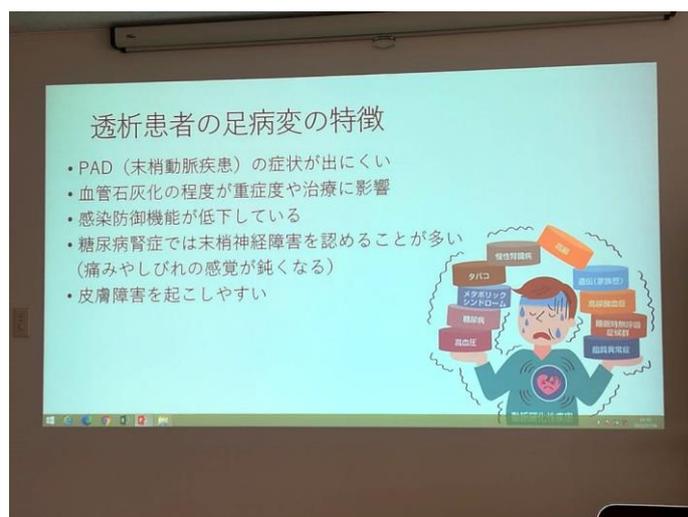
生涯教育研修会

日時：R3年7月6日（火）16時40分より開始

場所：新王子病院 4階会議室

講師：看護部 朝信百合さん

テーマ：透析患者の足を守る基礎知識



透析患者の足病変について、原因や検査方法の説明、実際に患者指導に使用しているパンフレットの紹介がありました。透析患者は、尿毒素の貯留・カルシウムリンの代謝異常・体液の増加などのために、動脈硬化が加速度的に進みます。透析患者の100人中40人がPADを合併しており、下肢大切断後の予後は1年生存率：51.9%、5年生存率：14.4%と大変厳しいものになっています。透析歴が長いと動脈硬化が高度に進んでいることが多く、創部が悪化し切断に至った方もおられます。足病変を早期発見するために、部屋ごとに行っているフットチェックがとても重要であることを改めて学ぶことができました。とても分かりやすい講義でした。